

今号では、上条農園ではじめての収穫体験会の様子と、テレビドラマ「やすらぎの刻〜道」の上条での撮影のお知らせについて掲載します。

9月も暑い日が続きそうです。残暑というより夏日となる日が多そうですが、くれぐれもお体にお気をつけください。

上条農園 第1回収穫体験会 開催！

8月26日（日）に上条農園での第1回目となる収穫体験会が開催されました。上条農園は、上条を活性化する会で管理・運営する体験農園と区画貸し農園（金井加里神社参道脇）で、今回は体験農園ですくすくと育ったトウモロコシの収穫体験会が行われました。快晴の収穫日和！10時から1時間ほどで収穫を終え、穫れたてを焼きモロコシにして美味しく頂きました！



テレビドラマ「やすらぎの刻〜道」の撮影の一部が上条で！！

「やすらぎの刻〜道」の概要（インターネットより抜粋、要約、転載）

・放送時期：2019年4月スタート（2020年3月末まで、1年間の放送）

・放送時間帯：昼12:30～12:50

・脚本：倉本聰

・出演：清野菜名（朝ドラ「半分、青い」等出演）、八千草薫 ほか

石坂浩二、浅丘ルリ子、加賀まりこ、ミッキー・カーチス、山本圭、風吹ジュン ほか

※撮影開始時期は、今年10月からの予定（上条はドローンによる集落遠景撮影ほか）



「やすらぎの刻〜道」について

「やすらぎの刻」は、テレビ朝日開局60周年を記念して制作されるテレビドラマで、昨年放送され高視聴率を得た「やすらぎの郷」の生みの親、脚本家の倉本聰氏がオリジナルドラマを書き下したものです。

このドラマで特徴的なのが、前作の「やすらぎの郷」の続編的な構成となる点で、「やすらぎの郷」の主人公・菊村栄（石坂浩二）が書く「道」という物語のシナリオ、これがドラマの中で映像として展開していきます。

物語は、山梨県を舞台に昭和初期から戦中、戦後、平成を生きた無名の夫婦の生涯を描くもの。多くの人に響く“ふるさと”をテーマにした、郷愁に満ちた感動満載のドラマです。

舞台設定が、“山梨県の山間の集落で、養蚕と機織りが生活の中心、桑畑に囲まれた小さな集落”これはまさに上条のことだ！ということで撮影地に選ばれたのでしょうか？

いずれにしても、どのような形で上条の映像が登場するのか、楽しみです！

小学校教職員研修で上条をご案内しました

8月8日（水）に塩山地区小学校の先生方の研修会が行われました。伝建の話や上条の歴史（養蚕、甲州民家など）など、散策しながら説明し、福蔵院では住職が寺の歴史、建物の変遷、「一木百体仏（木食白道作）」の解説などしてくださいました。



お知らせ

■第21回 上条集落見学会

（ようこそ、秋の上条へ）

特別公開!! 木食白道作「一木百観音像」

・日時：9月16日（日）

10時～12時

・集合場所：福蔵院 駐車場

・参加費：無料

（別途保険代200円程度）

・問合せ：甲州市文化財課まで

■木喰生誕300年「木喰展」

開催中！

・会期：10月21日（日）まで

・場所：身延町なかとみ

現代工芸美術館

・問合せ：身延町教育委員会

生涯学習課

TEL 0556-20-3017

見どころ①

木喰行道（身延町丸畑出身）の彫刻が

一堂に集められた貴重な機会！

見どころ②

木喰行道と木食白道（甲州市上萩原出身）は、師弟関係。上条集落見学会に参加して、「木喰展」に行けば両者の作品

を見ることができる！